

Viking

グループメンバー

川上 泰明

明主 邦生

神渡 幸太

時は、大観光時代...
そこにただの観光に飽きてしまった
海賊たちがいた。

神戸にあふれる散在する素敵なスポット（宝）たち...

だれよりも多くカメラに収めないか？



神戸を知り尽くした
神戸海賊団たちが
君の参加を待っている。
数々の大海賊たちとの出会いの中で
君も神戸マスターになるのだ。

コンセプト

君に必要なものは



もう普通の観光じゃ何か物足りない、
そんなあなたに一味違った観光を

コンセプト

Viking とは

- ・ 観光客目線の有名なスポットや神戸市民も知らない穴場のスポット等を初めてきた神戸に来た人はもちろんのこと、神戸をよく知る人にも多種多様な神戸をゲーム感覚で知ってもらえるアプリです。
- ・ 海賊（神戸の素敵スポットを登録したユーザー）が残した手がかり（チェックポイントの写真）をコース順に探していく中で、気が付けば自然に、神戸のおしゃれスポットやグルメスポット等を回っているアプリです。



目次

1. アイデア・アプリの内容
2. 使用しているオープンデータ
3. どのように課題解決に貢献できるか
4. アピールポイント

1. アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ~

①
画面上に表示される海賊（チェックポイント集のリスト）を選ぶ。
or
Map上で自分の近くにいる海賊（チェックポイント）から選ぶ。

②
一つ目のチェックポイントまで、地図を使い目的地周辺へ向かいます。

③
周辺に到着したら、チェックポイントの写真を頼りに対象の手がかりを探し出し、写真を撮ります。

⑥
これを繰り返していく中で海賊のチェックポイントをクリアしていきます。

⑤
位置情報の差が大きいと、次のチェックポイントの写真にモザイクがかかるなど、手がかりに支障が出ます。
正確な写真を撮影することで、ゲームを手助けする見やすい手がかり入手し、次のチェックポイントへ進みます。

④
位置情報の比較により、手がかりの写真とユーザーが撮影した写真を認証します。



1.アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ①~



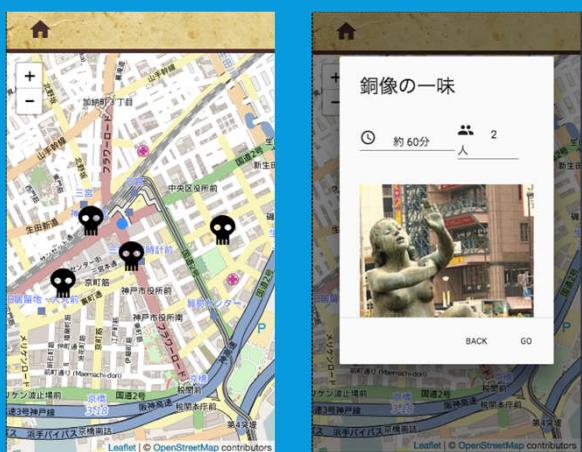
- リストから自分の興味関心に基づき追いかけたい海賊を選択（未実装のため追跡中の画面を表示）。

* 各海賊には名称（コースや旅のテーマ）が付いている。

- ・麗しき山賊ら
- ・ファッショニモンスター
- ・銅像にされた一味
- ・夜会の海賊
- ・震災を知る。伝説の航海士たち



1.アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ①~



- ・または地図上から選択することも可能。

* 地図上のスポットをタップすると、その情報が表示される

- ・スポットのタイトル、テーマ
- ・追いかけた人の人数
- ・スポットを制覇までの所要時間

1.アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ③~



- 追いかけ始めると、
- 大体の位置を表す地図が表示
- 海賊が残した写真を表示
- スポットまでのヒントが表示（オープンデータに登録された周辺のスポット。民間のお店やイベントの開催場所との連携も想定。）

- 対象物を見つけたら
カメラアイコンをタッチし撮影。

1.アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ④~



- 海賊が撮ったと思われる写真と比べて、認証。

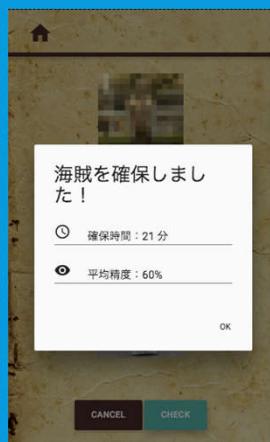
1.アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ⑤~



- ・写真を承認されると
次のスポットまでの案内
- ・次の写真を位置情報の比較からの精度による写真（モザイクのかかり具合がここで決定）

が表示される。

1.アイデア・アプリの内容 ~アプリの流れ④~



- ・この動作を繰り返す...
- ・最後に全スポットをクリアすると、ミッションコンプリートの画面。
- ・写真の精度によるランキング表示。
(搭載予定)

2. 使用しているオープンデータ

- ・施設
- ・夜景
- ・公園
- ・野外彫刻作品一覧

3. どのように課題解決に貢献できるか

- ・SNSの普及により、人とは違った自分だけの旅行体験を発信する若者が増加。
→ 基本的に、ユーザによるユーザのためのアプリであり一般の観光とは違った一癖ある観光を楽しむことができる。量より質を追求。
- ・既存の観光サービスは一回きり。
→ ゲーム性を持つことで、飽きずに何度も利用することができる。
- ・既存の観光サービスは受身。
→ 観光スポットコースをユーザ自身が作ることで、観光は回るものから作るものへと、受動から能動的になる。

4.アピールポイント～海賊を追う側～

- ・写真を撮ることで神戸の思い出、景色がユーザーのカメラロールに残る。
- ・観光ガイドには載っていない、個人的な主観によるディープなスポットやコアなスポットを知ることで、初めての観光客も神戸に来たことがある人も楽しむことができる。
- ・著名人が海賊として神戸を案内してもらったり（本人にスポットをまとめてもらう）、ロケ地やアニメの聖地または、一般の企業や商店街のお店などと期間限定のコラボ企画を楽しめる。

4.アピールポイント～海賊側～

- ・初めて来た観光客だけでなく、近郊に住む神戸大好きな人たちにも神戸の違った一面を知ってもらい、また観光ガイドには載らない自分だけのコアな神戸を知ってもらう。
- ・お店や企業もユーザーとして、自分たちの店舗を含んだスポット集を作ることが可能。
- ・神戸市側で回ってもらいたいスポットをまとめたり、イベントに合わせてユーザーとして（神戸市公認の海賊）を提供することも可能。
- ・観光客にとっても旅が受身なものから、能動的なものになる。観光は回るものよりも作るものへ。

4.アピールポイント～搭載予定～

- ・チェックポイントのスポットに近づくと、プッシュ通知。
- ・コースを登録したユーザ（海賊側）は追いかけられた人数によって海賊のランクが上がる。それにより違う側は一目で人気の海賊（コース）が分かり、また海賊側のモチベーションや競争にもつながる。
- ・数々の海賊たちのスポットをクリアしたユーザーには神戸を知ったというKOBEスターの称号や協力店のクーポンなどが与えられる。

ログイン情報

- ・<http://viking.bo-gan.com/login>
- ・実際に現在地を取得するユーザ
 - ・user1
 - ・user2
 - ・user3
 - ・user4
 - ・パスワードはいずれもuser
- ・デモように現在地を取得するユーザ
 - ・demo1
 - ・demo2
 - ・demo3
 - ・demo4
 - ・パスワードはいずれもdemo